



## 「学びの教室」の授業形態

週に1回、小集団学習+個別学習の2時間セットが基本です。学級の授業を抜けての通室となるため、時間割には可能な限り配慮をしています。

### 小集団学習（コミュニケーションタイム）

★3～5人のグループ学習です。

複数の教員で、進行役とサポート役を分担し、全体の活動や児童一人一人のめあて達成に向けて指導します。同学年だけのグループもあれば、異学年のグループもあります。

★話し合い活動やゲーム的活動、体を動かす活動を通して、

- ・仲間と関わるよさや楽しさ
- ・集団活動におけるルールやマナー
- ・発表や交渉、譲り合いのスキル
- ・思い通りにいかない場面での気持ちのコントロールの仕方
- ・困ったときに、質問をしたり、援助を求めたりして解決すること
- ・他者との適切な関わり方



などを、仲間との関わり合いを通して学びます。

★活動例

じゃんけん、言葉あそび、スピーチ、トランプ・かるたなどのカードゲーム、風船ラリー、クイズ、ボッチャ、サーキット遊びなど



### 個別学習

★教室をパーティションで区切り、担当教員と1対1程度で学習します。

★活動例

- ・生活や小集団学習の振り返り

→よかったことや頑張ったことを、自己評価させたり教員が価値付けたりして、自信につなげます。課題や困り感については、対処法を一緒に考え、実践を促します。



- ・個々の課題や特性に応じたトレーニング

→目や耳のトレーニング、会話のトレーニング、粗大運動、微細運動など

- ・心理的な安定やコミュニケーションスキルの向上をねらったゲーム活動



「学びの教室」の利用は、校内委員会や区の教育委員会を通して、指導の必要性や指導内容を検討したうえで、開始や終了となります。原則の指導期間は1年間です。

「学びの教室」の利用を検討されている場合は、学級担任、または、「学びの教室」専門員まで、お気軽にお問い合わせください。お電話や面談で、詳細のご説明やご質問にお答えさせていただきます。